


バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 8 月

作成者：(株)エックス都市研究所

	【施設名称】 城南島工場
	【事業主体】 バイオエナジ (株)
	【所在地】 東京都大田区
	【運転開始年】 平成 18 年度
原材料および利用量	食品廃棄物（最大110t/日）
生産物（種類）	メタン酵素による電気・熱
利用方法	自家消費・販売
導入目的・経緯	多くの食品廃棄物はリサイクルが可能にもかかわらず、大部分は焼却処分方法に依存していた。環境合理性の高い、継続的で循環型の食品廃棄物リサイクルが、社会的責任として急務となっている。
設備仕様	破碎機・選別機・発酵槽（24,000kwh / 日）
稼働状況	365日、24時間体制
経済性関連データ	資本金：490,000千円
導入効果	1日当たり約14 t のCO2削減が可能。 焼却によって発生するダイオキシンの排出が抑制され、クリーンエネルギーの創出が実現した。
運営上の課題	
備考・参考資料	バイオエナジー株式会社ホームページ